

治安情報 2016年9月号(9月10日から9月30日まで。殺人事件、強盗事件など、主要な事件について概要をお知らせしています。)

(1) トリニダード・トバゴ (9月の殺人事件件数38件)

	日時	新聞記事の表題など	概要
殺人事件	10日 夕刻	商店の強盗で警察官1人が殺され、3人が銃撃される	トリニダード島東部アリマの中国系商店に銃を持った2人組の強盗が押し入り発砲、同商店の警備員1人が死亡したほか、従業員2人及び客1人が負傷。2日後、同強盗事件に関し、警察は、17歳の少年の身柄を確保。
強盗事件	13日 午後11時半	警察官が強盗被害	警察官が、トリニダード島東部ウォラーフィールドにおいて、乗り合いタクシーの中で強盗被害に遭遇。乗客の1人が同警察官に銃を向け、現金1,000TTドル(約2万円)、アクセサリ4,000TTドル(約8万円)相当、携帯電話1,000TTドル(約2万円)相当を強奪。
	28日 午前8時半頃	中国系商店における2回目の強盗で3人の身柄を確保	トリニダード島南部プリンセス・タウンにおいて、1月30日に強盗事件が発生したばかりの中国人商店で再度強盗が発生。その後、警察は3人の身柄を確保。
発砲事件	13日 午後10時半	予備警察官撃たれる	TT警察北東区域犯罪パトロール課に所属する予備警察官(パートタイム)が、トリニダード島北東部モーヴェアの自宅に帰宅途中、3人の男性に銃撃され、背中と左肩を負傷。同警察官は、自分の生命に危険が迫っていると訴えていた。その後、3人の容疑者の身柄が確保された。
	17日 午後11時45分	警察官に向けて発砲	トリニダード島南部プリンセス・タウン警察署の警察官が、非番時に同地域を車両で走行していたところ、2人組の男性が乗った車両から銃が放たれ、フロント・ガラスに被害。同警察官は無傷だった。
犯罪データ統計	14日、21日記事掲載	本年は562丁の不法銃器を押収	警察は、本年はこれまでに562丁の銃の押収(前年同期19%増、21日掲載)、また16,671個の銃弾を押収(前年同期253%増加、14日掲載)。不法銃器増加の背景として、ベネズエラ人が食料確保のために、TT人との間で銃器や銃弾と食料を物々交換しているとみられている。
	21日記事掲載	トバゴ島の外国人に対する犯罪減少	本年上半期におけるトバゴ島での外国人に対する犯罪は、前年同期比11%減。

(2) ガイアナ

	日時	新聞記事の表題など	概要
強盗事件	23日 午後12時半頃	日本人の強盗被害	首都ジョージタウンに所在する国際機関のオフィスの駐車場にて、同国に居住する日本人男性が、車に乗った3人組の男の内1人から拳銃を突きつけられ、所持していたバッグ2個を奪われた。
	28日 午後12時半頃	リージェント・ストリーットの店舗でキューバ人が銃撃・強盗被害	首都ジョージタウンのリージェント・ストリーットの店舗で、キューバ人女性が男性に銃で腕を撃たれた挙げ句、現金5,000ガイアナ・ドル(約25米ドル)を奪われるという被害に遭遇。犯人はそのまま逃走。